

静岡県指定天然記念物・鶴代のマンサク群落

お 平那の峯

ニケヒナ祭り

三ヶ日桜

マンサク

花散らふこの向つ峯の
平那の峯の洲につくまで
君が齢もがも

花散らふこの向つ峯の
 乎那の峯の洲につくまで
 君が齢もがも

花散らふこの向つ峯の
 乎那の峯の洲につくまで
 君が齢もがも

至本坂峠

三ヶ日地域自治センター

高橋

JAGS

西天王町

三ヶ日

WC

大蔵政経学院

三ヶ日IC

オレンジハウス

奈良学院

隣海院

GS

うなぎ千草

国道301号

奥浜名湖

WC

鯛将

猪鼻湖

かんぼの宿 浜名湖三ヶ日

入河屋三ヶ日本店

長坂養蜂場

浜名湖レークサイドプラザ

リステル浜名湖

至湖西市

乎那の幸

至三ヶ日IC



春から初夏にかけての
三ヶ日は花の宝庫
野山に一番早く春を
告げる鵜代のマンサクは
見る人の心を
なごませてくれます

● 乎那の峯のマンサク、三ヶ日桜

猪鼻湖の西岸、東西に延びる山並みの一角は、乎那の峯と呼ばれ、この裏山に群生するマンサクは、県の天然記念物に指定（昭和46年）されていて見ごたえがあります。マンサクは、「マンサク科」の落葉小高木で、早春他に先がけてまず咲くことからこの名があると言われます。2月の中旬から葉より先に枝いっぱい咲く黄色い糸状の花びらは、可憐そのもので、この地に春の訪れを告げます。寒いところに多い植物で、ここのマンサクは自生する南限にあると言われ珍しく、樹齢百年以上、高さ5m前後のものが群生し、満開時には山を黄に染めます。

登山口にある遅咲きの桜が新品種「三ヶ日桜」（昭和63年命名）です。八重咲きで淡紅白色の花びらは優美で、その花びらの散る様は、見事です。

また、この指定地の中には、アシビ、ツツジ、ヤマハギ等の万葉植物が自生しているほか、約百種類に及ぶ万葉植物が歌とともに集められています。

歌碑が建つ山頂からは、高く低く美しい曲線を描きながら湖に消えてゆく山なみ、麓から湖に広がる巨大な洲は、まさに歌そのものです。

この眺望を目の当たりにすると、限りない望みをこめた歌を生みだした万葉人の心がしのばれます。

● 万葉遺跡「乎那の峯」の歌

〔よみくだし〕

はな ぢ 花散らふ この向つ峯の 乎那の峯の
みづ 洲につくまで 君が 齢もがも

万葉集◎巻十四、三四四八東歌

〔口語訳〕

花が散っている。この向かいの峯の乎那の峯が時を経て低くなって湖の洲につかまるようになるまでも長く、あなたのお命がつづいて欲しいことよ。

